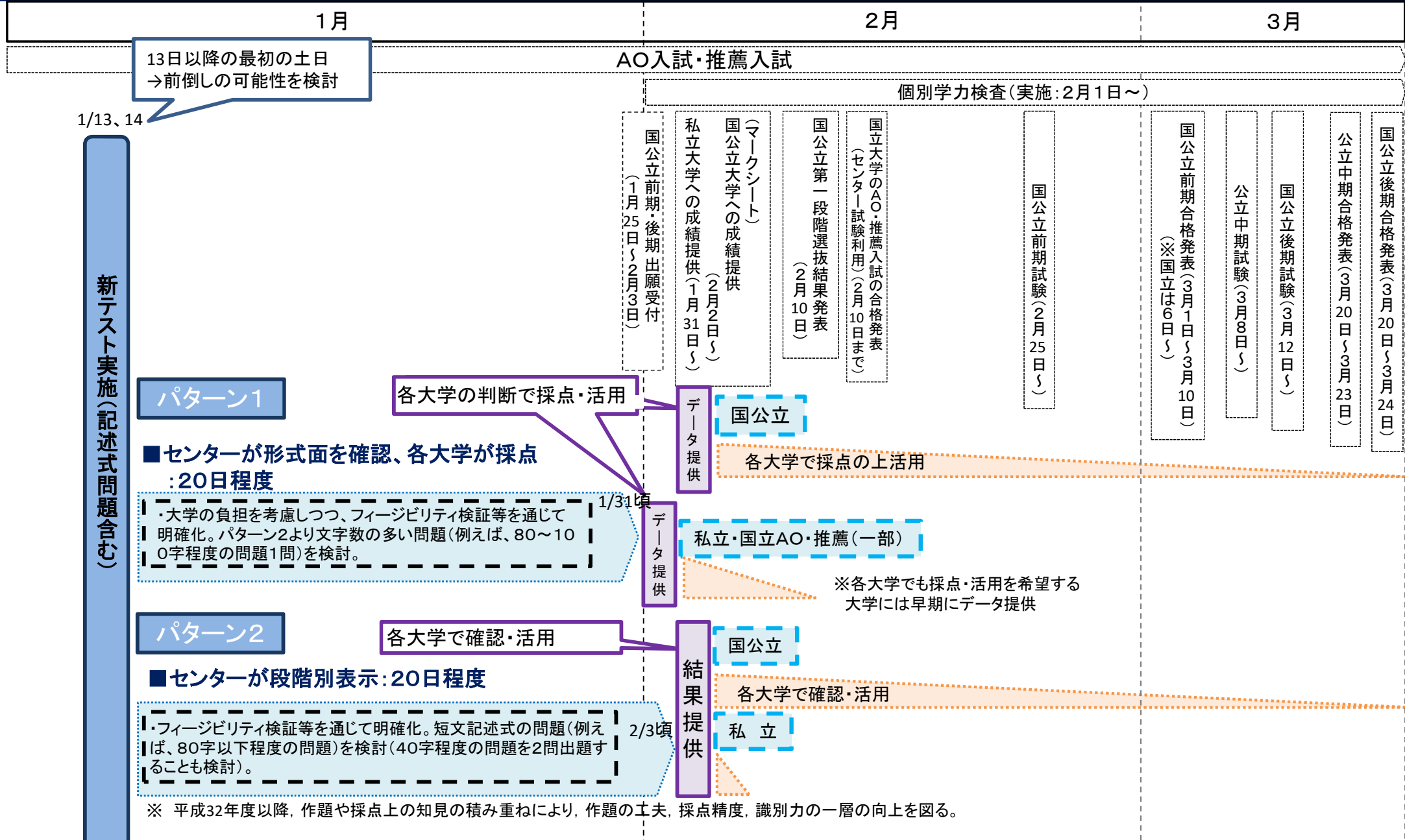


記述式問題の実施【国語】イメージ(たたき台)



新テスト実施(記述式問題含む)

パターン1

■センターが形式面を確認、各大学が採点
:20日程度

1/31頃
・大学の負担を考慮しつつ、フィジビリティ検証等を通じて明確化。パターン2より文字数の多い問題(例えば、80~100字程度の問題1問)を検討。

各大学の判断で採点・活用

データ提供

国公立

各大学で採点の上活用

データ提供

私立・国立AO・推薦(一部)

※各大学でも採点・活用を希望する大学には早期にデータ提供

パターン2

■センターが段階別表示:20日程度

2/3頃
・フィジビリティ検証等を通じて明確化。短文記述式の問題(例えば、80字以下程度の問題)を検討(40字程度の問題を2問出題することも検討)。

各大学で確認・活用

結果提供

国公立

各大学で確認・活用

私立

※ 平成32年度以降、作題や採点上の知見の積み重ねにより、作題の工夫、採点精度、識別力の一層の向上を図る。

- 国語の問題冊子の中にマーク式問題、記述式(パターン1及びパターン2)を盛り込む
- 受験生は各大学のセンター試験利用科目(受験要件)に従い解答
- パターン1及び2の組み合わせという方途もありえる

記述式問題の実施【数学】イメージ(たたき台)

